

令和6年度 第1回 浜松市立神久呂中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月23日（木） 午後3時00分から午後4時まで
- 2 開催場所 浜松市立神久呂中学校 大会議室
- 3 出席委員 池谷 昭広、谷井 文明、池谷 友美子、加藤 六明、宮澤 俊英、
伊藤 直樹、松田 友秀、中山 清春、古橋 律子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 村松 俊司（神久呂協働センター所長）、和久田 ゆかり（主任児童委員）
- 6 学 校 今明 薫（校長）、吉春 雅子（教頭）、小栗 慎二（教務主任）、河合 恭子（CS担当）、
鈴木 義典（CS担当）、森田 美和（CSディレクター）
- 7 教育委員会 なし
- 8 傍聴人 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 森田 美和
- 10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、伊藤 直樹委員を推挙する旨の発言があり全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）学校運営の基本方針について
- （2）職場体験（2年生）・授業ボランティア（家庭科）等について
- （3）夢育やらまいか事業に対する意見書（案）について

12 会議記録

司会の河合から、委員総数9人全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校運営の基本方針について

議長の指示により校長から、学校経営案に基づき学校運営の基本方針について説明があった。

議長より委員の皆さんへ基本方針の内容について意見や質問を求めたが、令和5年度第4回の会議で「令和6年度学校運営基本方針」の承認を得ているため、質問や意見はなく、委員全員の拍手にてあらためてこれを承認した。

（2）職場体験（2年生）・授業ボランティア（家庭科）等について

議長の指示によりコーディネーターの加藤委員から職場体験（2年生）の計画や進捗状況、方針等について説明があった。また、家庭科の授業ボランティアについて委員から以下の発言があった。

- ・ 昨年はさくら連絡網で保護者に家庭科ボランティアを募集し、協力の有無を募った。保護者だけでは人数が少ないかもしれないと思い、民生委員に地域の方々へ話をしてもらい、ボランティアを快く引き受けていただける方を紹介してもらった。その時は、情報は口頭でお願いした。（池谷由委員）

- ・ 神久呂福祉協議会で協力してもらいボランティアに参加していただける方を探した。（宮澤委員）
- ・ 小学校の方が先に家庭科支援をしていたので、どのように募集をしていたかを教頭先生にお伝えした。（池谷友委員）

- ・今年も家庭科の先生より補助をお願いしたいという依頼があった。期間は、昨年より早めに始め、11月27日まで支援が必要とのことだった。(河合先生)
- ・本年度は6月11日からボランティアをお願いしたいという依頼があるが、すぐなのでどのように募集をかければよいだろうか。(吉春教頭先生)
- ・これを楽しみにしている人がいるので、ボランティアの募集があることを伝えてみたいと思う。頼りにされて嬉しいと思う方々はたくさんいるので、昨年やってくれた人も含め、声をかけてみたいと思う(宮澤委員)
- ・家庭科支援以外にも、他の教科でのボランティアはあるのだろうか。(古橋委員)
- ・技術、理科など他にもあるだろうか。もしボランティアが必要だったら、チラシを協働センターに掲示してもらったらどうだろうか(宮澤委員)
- ・さくら連絡網や、支援してくださる方々からの回答は、学校へ直接連絡してもらった方がいい。そうしてもらった方が、間違いや伝達ミスが少なくなると思う。(池谷由委員)

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書(案)について

議長の指示により池谷会長から夢育やらまいか事業に対する意見書(案)を基に学校運営の基本方針を具現化するためにどのようなことを進めていくかの説明があった。

これに対し、委員全員の異議はなく、拍手をもって承認された。

その他連絡事項

- ・司会から、次回令和6年度第2回の議会の開催時期は、令和6年7月31日(水)午後1時30分より大会議室で開催する旨の報告があった。
- ・小栗先生より、今年度の行事予定についての説明があった。
- ・教頭より連絡システム「さくら連絡網」、行事への御観覧について説明があった。